

大学名等	新潟大学大学院保健学研究科
教育プログラム・コース名	遺伝看護CNSコース：がんゲノム医療におけるELSIプログラム（博士前期課程）（正規課程）（テーマ②）
対象職種・分野	看護師・がん看護
修業年限（期間）	2年
養成すべき人材像	ゲノム医療を系統的に学び、特にがんゲノム医療（全ゲノム解析等によるがん関連遺伝子の同定が増え、未発症者に対するサーベイランスや先制医療等が増加する中での、個人情報保護や倫理的配慮に関する知識を有し、チーム医で課題解決の調整ができる遺伝看護専門看護師
修了要件・履修方法	・修了要件は、新潟大学大学院保健学研究科博士前期課程の修了要件（共通コア科目、研究支持科目、共通科目、専門科目、特別研究、計52単位以上を履修し、試験に合格すること）に準じる。
履修科目等	<共通科目>18単位 <専門科目>遺伝看護学26単位 <特別研究>8単位 ・がんゲノム医療におけるELSIプログラム（遺伝看護学演習Ⅲ） ※e-ラーニングの臨床腫瘍学特論Ⅰ・Ⅱは、遺伝看護学演習Ⅲおよび遺伝看護学特論Ⅳ、Ⅴのがんゲノム医療の学修の事前・事後課題用補助講義として、担当講師が指定した単元を受講する。
がんに関する専門資格との連携	遺伝看護専門看護師（日本看護協会認定）受験資格取得。
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	・がんゲノムに関する倫理的課題について遺伝医療メンバーおよび人文科学研究者によるディスカッション（新規性） ・がんゲノムにおける課題解決の調整（コーディネーション）に関する事例検討会（独創性）
指導体制	・新潟大学ELSIセンターにおける学際的な指導体制によるがんゲノムへの倫理教育。 ・新潟大学遺伝医療センターの臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラーとの共同によるプログラム運営。
修了者の進路・キャリアパス	・日本看護協会の遺伝看護専門看護師（CNS）取得。 ・がん診療連携拠点病院等での特にがんゲノムに関する問題解決の役割遂行。 ・地域医療におけるがんゲノムに関する啓発活動（専門職、市民対象）。